

京都信用金庫

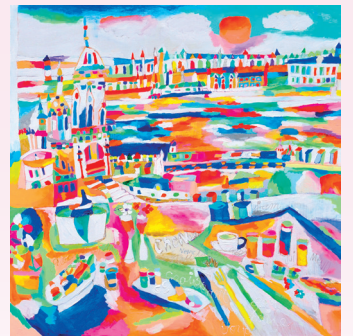
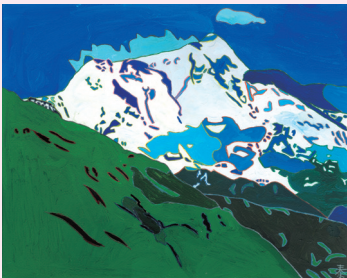
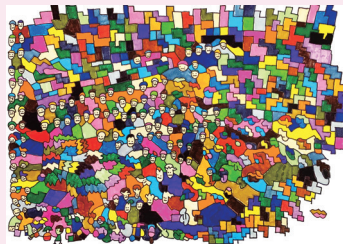
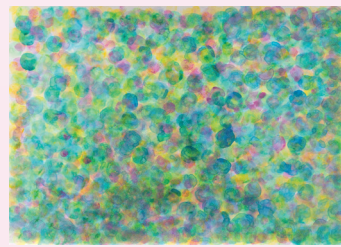
# この1年の あゆみ

## 目次

ご挨拶・経営方針・役員のご紹介 ..... 1  
-この1年のわたしたちの取組-  
“くらしの便利”をてのひらにお届けします! ..... 2  
お客様一人ひとりに最適な資産形成や資産活用をご提案します! ... 3  
中小企業(あなた)の味方です! ..... 4  
最も身近なパートナーとして事業の成長をサポートします! .. 5  
ソーシャルの力で人や企業をつなぎます! /働き方改革 ..... 6  
エリア自治により、地域に根差した活動をしています! ..... 7-8  
業績のご報告・財務諸表 ..... 9-10  
この1年のできごと! ..... 裏表紙

第104期事業のご報告

2025年4月1日～2026年3月31日



【表紙イラスト】2026年の当金庫卓上カレンダーに使用した、株式会社ヘラルポニー様よりご提供の「障がいのある作家が描いたアート作品」です。当金庫が目指す“ソーシャル・グッドな社会”をアートで表現した卓上カレンダーは、日々のくらしに彩りと温かさをお届けしています。

 コミュニティ・バンク京信

「コミュニティ・バンク京信」は、京都信用金庫のブランドネームです。

# ご挨拶

会員の皆様、地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はコミュニティ・バンク京信に格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第104期(2025年度)の業績がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。是非ともご高覧賜り、当金庫へのご理解を深めていただければ幸いです。

人口減少や高齢化、生成AIの進展によって、かつての成長型社会からの大きな潮流の変化を迎え、人々の暮らし方や価値観が多様化するとともに、働き方や企業経営の在り方も大きく変化しています。また、昨今の中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の急騰や円安の進行により、地元経済の先行きに不透明感が増えています。こうした状況の中、地域に必要な金融機関であるために、それらの変化に柔軟に対応し、“デジタル”と“ヒューマン”の両面からお客様の利便性と付加価値の向上を目指す「温かい金融」を実践していく所存です。

当金庫では、バンキングアプリ「てのひら京信」や「オンライン相談サービス」を通じて、“いつでも”“どこでも”手続きや相談ができる個人向け金融サービスを提供することに加え、2026年6月には事業性特化型店舗を除く全ての店舗に「課題解決型店舗」を拡大しました。これまで以上にお客様の暮らしや事業、地域の様々な悩みや課題に向き合う体制を強化するとともに、コミュニティ・バンク京信グループの課題解決機能を最大限発揮し、金融支援にとどまらない質の高い顧客サービスを積極的に展開してまいります。

曖昧で不確実な時代だからこそ、地域の皆様の発展とソーシャル・グッドな地域社会の実現に向けて、コミュニティ・バンクの理念のもと、人と人との関係性やコミュニティを大切に、お客様に親身に寄り添う「おせっかいバンカー」として取り組んでまいります。今後とも、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2026年6月26日  
京都信用金庫

理事長 榊田 隆之

# 経営方針

1971年にコミュニティ・バンクを基本理念として掲げて以来、当金庫は「金融サービスを通じて新たな社会的紐帯や人々の絆を育むこと」が社会的使命と考えています。

時代の変化とともに暮らしの悩み、事業や地域の課題が複雑化する中で、地域金融機関には従来の決済機能や仲介機能に加えて、「課題解決機能」が必要とされています。そのため、役職員全員が変化に柔軟に対応し、金融のプロとしてお客様の暮らしや事業に親身に寄り添い“おせっかいを焼く”、そして、人と人、事業と事業をつなぐネットワーク集合知となり、“寄ってたかって”課題解決に取り組んでいるところです。

このような経営姿勢のもと、「地域の利益(公益)」を目指して、「コミュニティ・バンク京信」として、これまでの歩みを進化させるべく、職員は人にしかできない付加価値の高い業務に専念し、地域の皆様の発展とソーシャル・グッドな地域社会の実現に向けて邁進していきます。

それとともに、手間ひまをかけて対話型経営に取り組み、職員一人ひとりが自走・自律・成長し、心身が健康でいきいきと輝くことができる職場環境を整え、「日本一コミュニケーションがゆたかな会社」を目指していきます。

## ■ 役員のご紹介



※理事の坂本忠弘は信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。  
※監事の中川朋子は信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

理事長(代表理事)—— 榊田 隆之  
専務理事(代表理事)—— 丹波 寛志  
常務理事—— 井崎 重光  
常務理事—— 竹口 尚樹  
常務理事—— 真下 隆三  
理事—— 森口 雅和  
理事—— 中村 宗和  
理事—— 廣瀬 朱実  
理事—— 四方 喜伸  
理事—— 加藤まなみ  
理事—— 森 正  
理事—— 小倉 美和  
理事—— 富田 知宏  
理事—— 水谷 善彦  
理事—— 三輪 文彦  
理事—— 満川 秀治  
理事—— 田中 憲一  
理事(非常勤)—— 坂本 忠弘  
監事—— 白池 浩史  
監事—— 伴 龍太  
監事(非常勤)—— 中川 朋子

(2026年4月1日現在)

わたしたちは

# “くらしの便利”を てのひらにお届けします！

## ■ バンキングアプリ「てのひら京信」

2024年1月にリリースした京都信用金庫アプリ「てのひら京信」は新たに便利でおトクな機能を搭載し、「毎日ログインしたくなるバンキングアプリ」になりました。

### 2025年度の主なアップデート

#### ◆ 振込機能

窓口やATMよりもおトクな手数料で、スマホから簡単にお振込ができます。

#### ◆ お金管理機能

他の金融機関の口座やクレジットカードなどを連携することで、家計簿を自動的に作成。日々の収支や資産推移が一目で把握できます。

#### ◆ 京信コミュニティクーポン

「事業者の皆様と一緒に地域を盛り上げたい！」という想いのもと生まれた「京信コミュニティクーポン」が、てのひら京信からもご利用いただけるようになりました。加盟店数も350を超え、クーポンを通じた利用者と地域のお店のつながりが広がり続けています。



16.8万  
DL突破！

2026年  
3月末時点



詳細は  
こちらから

## ■ 「給料」・「年金」受取で ポイントがたまる！

お取引などでポイントがたまるアプリ「京信ポイントBANK」では、預金・投資信託・公共債の保有残高に応じてポイントが毎月もらえます。さらに当金庫で給料や年金をお受け取りいただくと、毎月20ポイントがもらえます。

たまったポイントは、現金やデジタルギフトへの交換やポイント運用に使うことが可能で、「ためる楽しみ、つかう楽しみ」がさらに増えました。



## ■ 全店で来店予約が可能に！

2024年に課題解決型店舗で導入された「ご来店予約サービス」が、2025年7月より全店※でご利用いただけるようになりました。

さらに、2026年6月からは窓口営業時間を9時から16時までまでに延長することで、これまで以上にじっくりとご相談いただける体制を整備しました。

店頭やお電話はもちろんのこと、ホームページやアプリ「てのひら京信」、公式LINEからも簡単にご予約いただけます。

※事業性特化型店舗を除きます。



わたしたちは

# お客様一人ひとりに最適な 資産形成や資産活用をご提案します！

## 金利のある時代の商品・サービス

2024年3月に日本銀行がマイナス金利政策の解除を決定して以降、預金の役割が見直され、これまで以上に資産形成や将来設計に向けた活用の幅が広がっています。

当金庫は、この新しい金利環境においてお客様一人ひとりのくらしを安心してゆたかなものにするために、よりおトクで、ご利用いただきやすい商品をラインナップしています。

### スーパー定期預金 「はじめましてよきん」

はじめて、当金庫でお取引または定期預金をつくれる個人のお客様限定の商品で、6ヵ月もの年1.0%（税引前）でお預け入れいただけます。はじめてだからこそおトクにご利用いただける定期預金です。



詳細は  
こちらから

### 特別金利定期預金 「京信ゴールド定期預金」

アプリ「てのひら京信」のご利用者様だけの限定商品。1,000万円以上のお預け入れで、通常の定期預金より有利な特別金利が適用される商品です。まとまった資金の預入先をご検討中の方におすすめです。（取扱期間：2027年3月31日まで）



詳細は  
こちらから

### 相続専用定期預金 「Baton～想いを受け継ぐ～」

相続で取得された資金を原資としてお預け入れいただける定期預金です。「お金」とともに「想い」も受け継いだ大切な資金を、特別な金利でお預け入れいただけます。



詳細は  
こちらから

### 投資信託と定期預金のセット商品 「京信バリュープラン」

投資信託でしっかり資産形成を目指しながら、同時に定期預金には「優遇金利」が適用されます。投資と貯蓄のバランスをとりながら効率的に運用できて、投資をはじめのきっかけとして活用していただける商品です。



詳細は  
こちらから

※各商品の金利は2026年3月31日時点のものです。

## 「京町家」を後世へ

京町家は京都の歴史やくらしの文化を映す、かけがえのない地域資産です。しかし、老朽化や建替えにより、その数は減少し続けています。私たちは、京町家の保存・再生・活用を金融面から支え、受け継がれてきた文化や景観を次世代へつないでいきます。

### ■京町家専用住宅ローン「のこそう京町家」

京都の街並みとくらしを守りながら、安心して住み継いでいくためのローンです。京町家の購入・改修・耐震工事などに幅広くご利用いただけるほか、京町家特有の工事内容や期間も考慮しています。歴史ある住まいを「残す」想いに寄り添い、資金面からしっかりとサポートします。



詳細は  
こちらから

### ■事業用京町家専用ローン「活かそう京町家」

京町家のよさを活かした、飲食店・宿泊施設・店舗・オフィスなどへの活用を資金面からサポート。改修・耐震・設備投資まで、京町家ならではの趣を大切にされた事業展開を応援します。



詳細は  
こちらから

事例を  
見る

わたしたちは

# あなた 中小企業の味方です！

企業や経営者の皆様が抱える課題は、AIの進展や少子高齢化に伴う人手不足、世界情勢などの外部環境の影響を受け、ますます多様化しています。私たちは、コミュニティ・バンク京信グループの総力を結集し、お金の融通にとどまらず、皆様が抱える経営課題の解決に取り組み、事業の発展を全力でサポートします。

## コミュニティ・バンク京信



## 京信グループのサポート体制

### 海外進出を後押ししています

海外市場の著しい成長を受け、中小企業においても、海外進出への機運が高まっています。しかしノウハウや費用面などの課題から、最初の一步を踏み出せない企業も少なくありません。こうした中、当金庫は2025年10月、社内ベンチャー事業第3弾として「京信World Link」を創設しました。当金庫ならではのネットワークを活かし、海外現地バイヤーとの商談をサポートするなど、地域企業の魅力を世界に発信し、さらなるビジネスチャンスの創出につなげています。

### 中小企業のDXを推進しています

「京信デジタルLab」では、地域企業一社一様の本質的な経営課題にアプローチし、お客様の課題抽出から理想像の言語化、提案、導入までを一貫して伴走しています。ITツールの導入や生成AIの活用、基幹システムの更改に至るまで幅広く対応し、業務の効率化にとどまらず、デジタル技術を活用することによる新たな価値の創出や業務変革の実現につなげています。



シンガポールでの商談会の様子

### 採用、人材マッチングを支援しています

「京信人材バンク」では、企業の「人」に関する課題解決に向け、正社員採用支援や複業人材のマッチングなどを行っています。2025年度の成約件数は計134件で、特に複業人材活用支援は前年度の約2倍に拡大しました。これからも地域の働き手と企業をつなぐ役割を果たし、企業の人材面の課題解決に貢献してまいります。

人材紹介・  
採用支援件数  
合計

134件

事例を  
見る

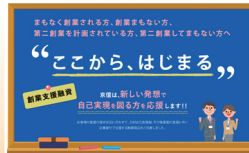
わたしたちは

# 最も身近なパートナーとして 事業の成長をサポートします！

私たちは、地域の事業者の皆様にとって最も身近なパートナーとして寄り添う存在でありたいと考えています。各事業ステージに応じた最適な支援を提供するとともに、ビジネスマッチングや、デジタル化支援、人材紹介、ファンドを通じたエクイティ投資などの本業支援で、事業の課題解決や成長をサポートします。

2025年度  
事業承継支援  
相談件数  
**667**件

創業支援融資制度「ここから、はじまる」シリーズ/  
京信・地域の起業家アワードなど  
起業家に対し、事業計画の策定支援や創業資金のご相談、各種公的制度のご案内など、創業準備段階からサポートしています。



2025年度  
創業支援融資  
実行件数  
**385**件

詳細は  
こちらから

事業承継計画策定支援/  
事業承継個別相談会/京信アツギゼミなど  
早期の事業承継計画の策定支援をはじめ、後継者の育成支援や外部承継(M&A)に関するご相談、専門機関との連携などを通じて、お客様の想いと事業を次世代へつなげるお手伝いをしています。



事例を  
見る



バイヤーマッチング商談会/  
海外販路開拓支援/産学連携など  
販路拡大支援、人材確保など、成長基盤の強化を支援しています。



事例を  
見る

新規事業・第二創業支援/  
京信デジタルサポート/補助金サポートなど  
事業環境の変化に対応した新規事業やデジタル化の取組、事業再構築に関する情報提供や補助金・各種支援制度の活用支援、専門家との連携などを通じて、再成長への挑戦を応援しています。



事例を  
見る

収益力強化/組織づくり・人材育成/経営改善支援/  
専門家との連携など  
収益力の向上や財務体質の強化、組織体制の整備、社内エンゲージメントの向上など、中長期的な視点に立った経営改善支援を行っています。



事例を  
見る

京信のビジネスサポート事例公開中!  
京信のいちおし  
ICHIOSHI  
当金庫の取組をもっと知りたい方はこちら▶  
詳細は  
こちらから

## 起業家を顕彰する 「第13回 京信・地域の起業家アワード」を開催!

2025年度で13回目を迎えた「京信・地域の起業家アワード」は、地域経済の活性化や社会課題の解決のためにリスクをとってチャレンジする起業家を顕彰しています。今回最優秀賞を受賞されたのは、臨床研究とAI開発の両面に専門性を持つ医療データサイエンス企業である株式会社 MeDiCUの切通 喬弘様です。また、今回創設した、来場者の投票により選出される「オーディエンス賞」には、AI駆動開発を強みとして、日本の既存産業システムを現代のニーズに合わせて刷新している株式会社 STAR UPの緒方 勇斗様を受賞されました。当金庫はこれからも地域の起業家を応援し、地域経済の活性化や持続可能な発展に貢献してまいります。



わたしたちは

# ソーシャルの力で 人や企業をつなぎます！

## ■ますます広がるS認証企業

人や地球に優しい社会の実現に向けて、社会課題の解決に取り組む企業の価値を可視化することを目的に創設された「ソーシャル企業認証制度 S認証」。2025年度は285社の企業が新たに認証され、2026年3月末時点で累計1,686社となりました。また、お客様からお預かりしたご預金をS認証企業への融資に振り当てる京信ソーシャル・グッド預金などを通じて、預金者の想いと企業をつなぐコミュニティの形成に取り組み、ソーシャル・グッドな地域づくりを行っています。



## ■SOCIAL NIGHT

S認証企業同士のコミュニティを形成するイベントです。

自社のソーシャルな取組を発表する「ソーシャルピッチ」を通じて、参加企業の「社会に対する想い」を共有し、企業間のつながりを深めています。

2025年度は9つの地域で14回開催し、参加者は400名を超えました。

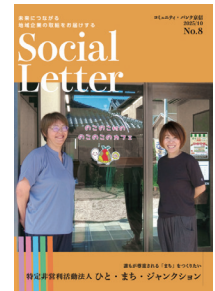
また、他地域の信用金庫と合同での開催もしており、地域を越えたソーシャルの輪が広がっています。



## ■ソーシャルな気づきを目でも耳でも

京信ソーシャル・グッド預金のご預金者向け記事媒体「Social Letter」では、S認証企業のインタビュー記事を定期的に発信しています。

また、毎月第4水曜日に、当金庫の職員がパーソナリティーを務め、ソーシャルな取組を行う皆様と語り合うラジオ番組「ソーシャルボタン」を、FM79.7MHz京都三条ラジオカフェにてスタート。S認証企業の魅力発信に加えて、地域におけるソーシャルマインドの醸成にも取り組んでいます。



過去のラジオ放送は、Spotify等でお聴きいただけます。

わたしたちの

# 働き方改革

## ■健康経営優良法人2026 ホワイト500に認定

経済産業省が顕彰する「健康経営優良法人認定制度」において当金庫は、健康経営度の高い大規模法人の上位500社として、「健康経営優良法人2026 大規模法人部門 ホワイト500」に認定されました。

今後も職員一人ひとりが働きがいや生きがいを実感できる職場環境の醸成に取り組んでまいります。



## ■就労型インターンシップを実施

地域の人材育成の一環でもあり、当金庫の「寄り添う金融、つなげる金融」を学ぶ場を提供する有給の就労型インターンシップに、2025年度は70名の学生が参加しました。

インターンシップ生たちは半年間、自身が主体となって地域課題の解決を図るプロジェクト活動に取り組み、実践的な経験を積みながら、地域社会の持続的な発展を支える人材として学びを深めました。学生目線の柔軟な発想は、当金庫役職員にとっての学びとなるだけでなく、地域に新たな価値や可能性を生み出しました。



わたしたちは

# エリア自治により、地域に根差した活動をしています！

当金庫では、営業地区を10のエリアに分け、各エリアが自律的に営業活動を行う「エリア自治」の体制をとっています。各エリアは、自ら事業計画を策定して地域特性にあわせた活動を実施。また、エリア内人事、融資審査にも一定の裁量を持ち、お客様からのご要望に柔軟かつスピーディにお応えするとともに、皆様がお持ちの課題の解決に向けて、各店舗が“寄ってたかって”取り組んでいます。

**口丹波エリア** 亀岡支店・東亀岡支店・園部支店・八木支店  
 亀岡と南丹の自然の中に、くらしとアートが調和したエリア。豊かな農産物や、渓谷の風景も美しい「霧の都」。

●地域の異業種の方々が、立場や分野を超えて交流する場「亀ニケーション」



**洛中エリア** 西陣支店・北野支店・壬生支店・梅津支店・円町支店・嵯峨支店・朱雀支店  
 丸太町支店・西院支店・常盤支店・御室支店  
 西陣織や京染などの伝統産業から、嵯峨嵐山の観光地など、国内外の観光客で賑わうエリア。職人の技と平安の風情が色濃く残っています。

●事例を見る ●西陣の伝統文化や地域の魅力を、体験や交流を通じて発信するイベント「西陣フェス」



**本店エリア** 本店・河原町支店・三条支店・祇園支店  
 伝統的な花街やレトロな建築から最新のスポットまで、京都の歴史と流行を体感できるエリア。観光の中心地でもあり京都らしさ溢れる地域。

●事例を見る ●老舗企業の新事業展開やブランディングのサポートにより、新たな販路を切り拓いたストーリー



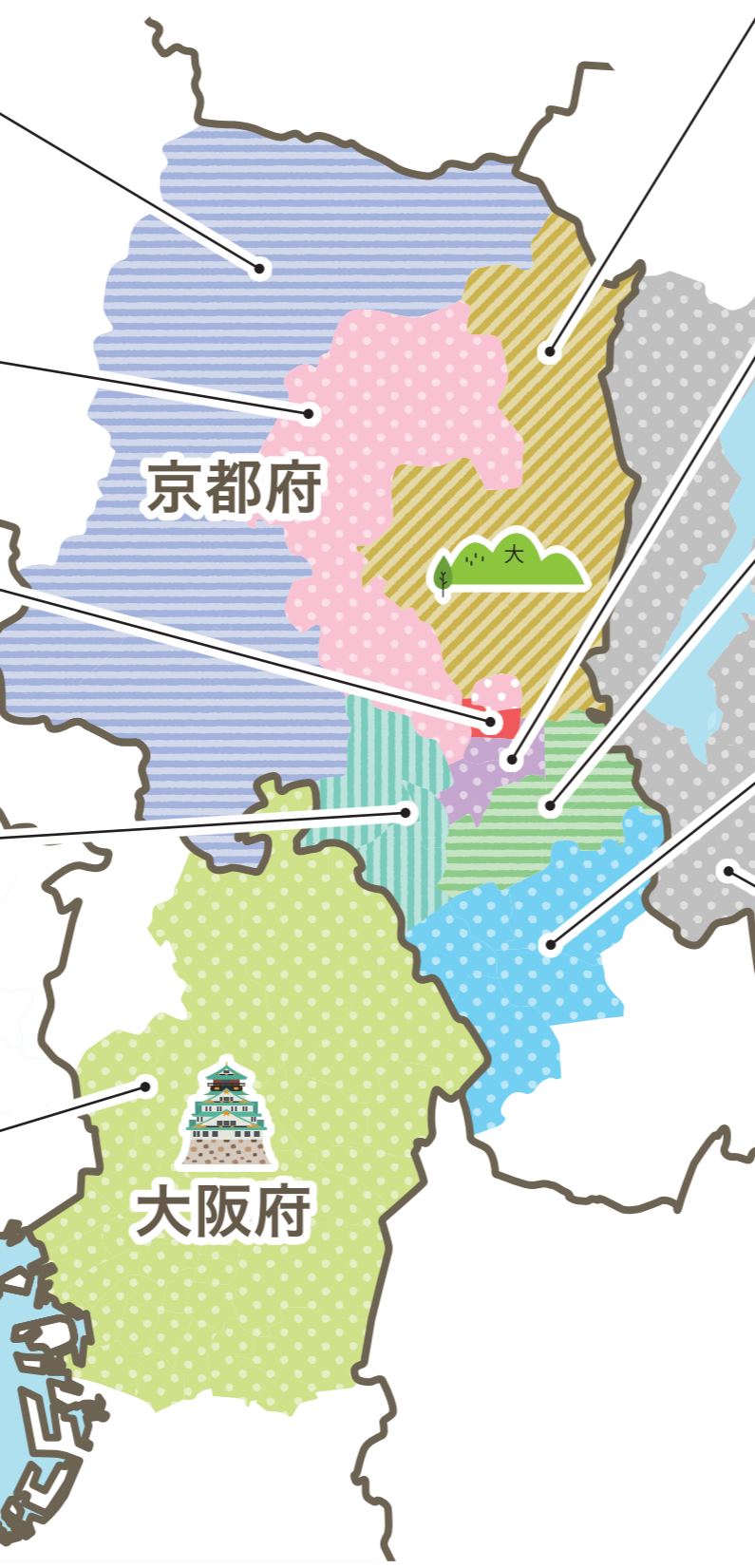
**洛西エリア** 長岡支店・桂支店・東桂支店・桂川支店・洛西支店・物集女支店・西山天王山支店  
 滝ノ町支店・榎原支店・東向日支店  
 竹林の風景が広がり歴史と自然を感じるエリア。京都・大阪市内への良好なアクセスが魅力的で、若い世代を惹きつける住宅街が広がっています。

●事例を見る ●「人材不足で悩む企業」と「進路に悩む留学生たち」をつないだ物語



**大阪エリア** くずは支店・枚方支店・枚方東支店・交野支店・寝屋川支店・上牧支店  
 高槻支店・門真支店・守口支店・大東支店・東大阪支店・八尾支店・茨木支店  
 吹田支店・豊中支店・新大阪支店  
 緑豊かなベッドタウン、活気溢れるビジネス街やものづくり産業を擁するエリア。

●事例を見る ●伝統工芸×大阪のものづくりつなげる！国産人力車復活プロジェクト



**洛北エリア** 銀閣寺支店・北大路支店・鞍馬口支店・修学院支店・北山支店・岩倉支店  
 岩倉中町支店・下鴨支店・西賀茂支店・紫竹支店・百万遍支店

世界遺産の神社や豊かな自然が広がるエリア。大学などの教育機関も点在する、文化的で落ち着いた街並みが魅力です。

●事例を見る ●当金庫と地域の事業者様が協力して開催する、地域のためのフェスティバル「洛北フェス」



**洛南エリア** 東山支店・七条支店・九条支店・十条支店・吉祥院支店・西大路支店  
 上鳥羽支店・西京極支店・稲荷支店

京都のものづくりを支える京都市内屈指の工業地域と、伏見稲荷をはじめとする観光地、京都駅周辺のアートを通じた文化交流が盛んなエリア。

●地域企業の20代から40代の従業員が集まる、学びや仲間づくりの場「Around30」



**洛東エリア** 山科支店・北山科支店・西山科支店・伏見支店・北伏見支店  
 南桃山支店・六地藏支店

伏見の酒造や桜の名所、国宝に指定された山科疎水など、歴史ある観光地・文化資源が豊富なエリア。

●事例を見る ●“Vパートナー”会員企業様の交流会「ポッチャ大会」



**京都南エリア** 城陽支店・城陽駅前支店・田辺支店・三山木支店  
 宇治支店・西宇治支店・久御山支店・松井山手支店

宇治市から京田辺市にかけて南北にわたり多くの企業が集まる産業・物流の要所であり、閑静な住宅地も広がるエリア。

●事例を見る ●夏休みにものづくりの魅力体験！「京都フェニックスパークオープンファクトリー」



**滋賀エリア** 滋賀支店・大津支店・西大津支店・堅田支店  
 小野支店・膳所支店・石山支店・瀬田支店  
 草津支店・南草津支店・草津西支店・栗東支店  
 守山支店

雄大な琵琶湖を望む開放感溢れる湖西地域と、高い利便性を誇る湖南地域。

●外国人2世を地域コミュニティへ～中小企業の人手不足解消にもつなげる～



## 2026年6月から、全店が課題解決型店舗へ！

当金庫は、2026年6月1日より全店\*が課題解決型店舗となりました。お客様一人ひとりとじっくりお話しできる時間をこれまで以上に確保し、店舗職員全員で、皆様の「課題解決」に向けて取り組んでまいります。午前は従来通りの窓口で利便性はそのままに、午後の窓口は事前予約制で16時まで受付しています。  
 ※事業性特化型店舗を除きます。

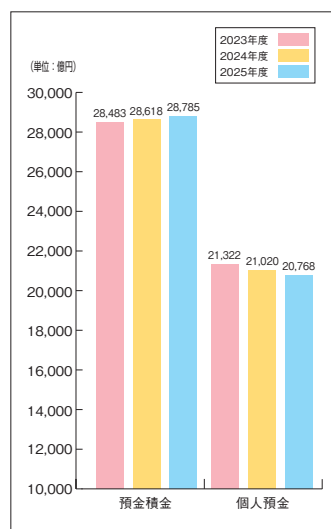
# 業績のご報告

## 預金・貸出金の状況

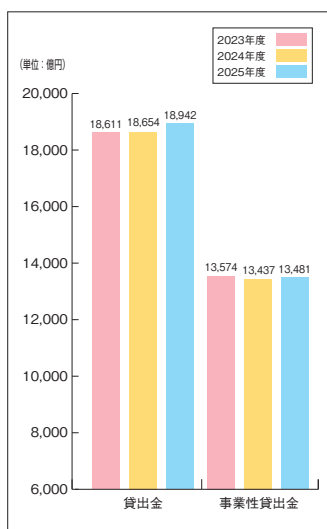
預金積金残高は、前年度より166億円増加し、2兆8,785億円となりました。

貸出金残高は、前年度より288億円増加し、1兆8,942億円となりました。

■ 預金積金・個人預金残高の推移



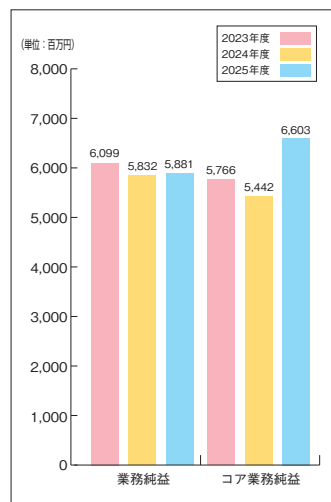
■ 貸出金・事業性貸出金残高の推移



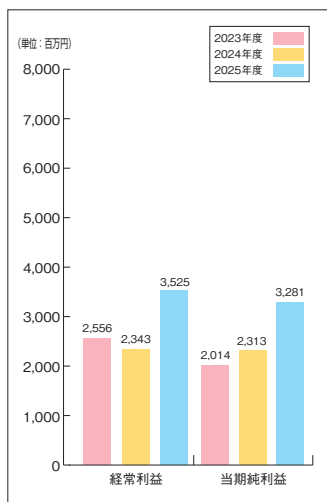
## 損益の状況

業務純益は、前年度と同水準の58億円となりました。信用金庫の本業業務での収益力を表すコア業務純益は、前年度より11億円増加し、66億円となりました。経常利益は、前年度より11億円増加し、35億円となりました。当期純利益は、前年度より9億円増加し、32億円となりました。

■ 業務純益・コア業務純益の推移



■ 経常利益・当期純利益の推移



# 財務諸表

## 貸借対照表 (第104期 2026年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		金額	負債の部		金額
現金	金	27,929,675	預金積金	金	2,878,526,885
預け金		375,866,273	当座預金		80,179,047
コールローン		65,567,360	普通預金		1,323,080,940
商品有価証券		5,000	貯蓄預金		152,733,097
商品国債		5,000	通知預金		7,357,395
有価証券		689,180,438	定期預金		1,271,317,764
国債		213,784,769	定期積金		21,547,513
地方債		177,679,133	その他の預金		22,311,127
社債		150,854,502	借入金		113,400,000
株式		14,311,890	借入金		113,400,000
その他の証券		132,550,142	債券貸借取引受入担保金		37,143,165
貸出金		1,894,213,667	外国為替		217,655
割引手形		2,279,643	売渡外国為替		217,655
手形貸付		14,991,453	その他負債		8,841,076
証書貸付		1,690,943,262	未決済為替借		940,171
当座貸越		185,999,307	未払費用		3,488,605
外国為替		1,011,464	給付補填備金		13,526
外国他店預け		939,989	未払法人税等		686,313
取立外国為替		71,475	未受取益		926,495
その他資産		17,217,763	払戻未済金		47,961
未決済為替貸		622,190	払戻未済持分		461
信金中金出資金		13,506,100	職員預り金		1,392,732
前払費用		232,506	金融派生商品		19,672
未収収益		1,895,296	資産除去債務		336,994
金融派生商品		26,498	その他の負債		988,142
その他の資産		935,170	賞与引当金		1,345,804
有形固定資産		48,053,627	退職給付引当金		11,809,346
建物		11,795,207	役員退職慰労引当金		696,441
土地		31,586,120	睡眠預金等払戻損失引当金		20,047
建設仮勘定		434,406	偶発損失引当金		1,061,895
その他の有形固定資産		4,237,893	再評価に係る繰延税金負債		3,527,989
無形固定資産		4,338,619	債務保証		1,112,427
ソフトウェア		1,981,300	負債の部合計		3,057,702,737
その他の無形固定資産		2,357,319			
繰延税金資産		27,519,994			
債務保証見返		1,112,427			
貸倒引当金		△ 21,307,966			
(うち個別貸倒引当金)		△ 15,840,432			
資産の部合計		3,130,708,346			

純資産の部		金額
出資金	金	11,281,765
普通出資金		11,281,765
利益剰余金		105,255,188
利益準備金		13,408,230
その他利益剰余金		91,846,958
特別積立金		87,628,701
(うち新本店圧縮積立金)		642,024
(うち新店舗圧縮積立金)		281,676
当期末処分剰余金		4,218,256
会員勘定合計		116,536,954
その他有価証券評価差額金		△ 46,190,471
土地再評価差額金		2,659,126
評価・換算差額等合計		△ 43,531,345
純資産の部合計		73,005,608
負債及び純資産の部合計		3,130,708,346

# 財務諸表

## 損益計算書

(第104期 2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
経常収益	42,794,277	特別利益	996,938
資金運用収益	36,161,874	固定資産処分益	996,938
貸出金利息	26,107,241	特別損失	248,685
預け金利息	2,486,708	固定資産処分損	34,614
コールローン利息	443,210	減損損失	12,224
有価証券利息配当金	6,693,687	その他の特別損失	201,846
その他の受入利息	431,027	税引前当期純利益	4,273,733
役員取引等収益	4,099,209	法人税、住民税及び事業税	989,358
受入為替手数料	1,263,619	法人税等調整額	2,565
その他の役員収益	2,835,589	法人税等合計	991,923
その他業務収益	1,043,738	当期純利益	3,281,810
外国為替売買益	85,456	繰越金(当期首残高)	904,853
商品有価証券売買益	60	土地再評価差額金取崩額	31,592
国債等債券売却益	49,721	当期末処分剰余金	4,218,256
金融派生商品収益	47,000		
その他の業務収益	861,498		
その他経常収益	1,489,455		
償却債権取立益	597,832		
株式等売却益	855,246		
その他の経常収益	36,376		
経常費用	39,268,796		
資金調達費用	7,595,590		
預金利息	7,089,652		
給付補填備金繰入額	19,357		
借用金利息	271,710		
債券貸借取引支払利息	204,367		
その他の支払利息	10,501		
役員取引等費用	2,798,190		
支払為替手数料	156,919		
その他の役員費用	2,641,270		
その他業務費用	779,301		
国債等債券売却損	564,796		
その他の業務費用	214,505		
経費	24,281,064		
人件費	14,151,905		
物件費	9,047,805		
税金	1,081,353		
その他経常費用	3,814,650		
貸倒引当金繰入額	2,944,932		
貸出金償却	4,070		
株式等売却損	164,506		
株式等償却	116,357		
その他の経常費用	584,783		
経常利益	3,525,481		

## 剰余金処分計算書

(第104期 2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
当期末処分剰余金	4,218,256
積立金取崩額	58,261
新店店圧縮積立金取崩額	58,261
剰余金処分額	3,425,635
普通出資に対する配当金 (配当率)	225,635 (年2%)
特別積立金	3,200,000
繰越金(当期末残高)	850,882

## 会計監査

当金庫の財務諸表は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、有限責任あずさ監査法人の監査を受けております。

## 単体自己資本比率(国内基準)

(単位:億円)

項目	2024年度	2025年度	増減
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	1,186	1,217	31
コア資本に係る調整項目の額 (B)	22	30	8
自己資本の額(A)-(B) (C)	1,163	1,186	23
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	13,848	13,884	36
単体自己資本比率 (C/D)	8.40%	8.54%	0.14%

※自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

## 不良債権の状況

(信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権)

(単位:億円)

	2024年度	2025年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	163	167	4
危険債権	795	815	20
要管理債権	42	54	11
三月以上延滞債権	-	-	-
貸出条件緩和債権	42	54	11
不良債権計	1,001	1,038	36
正常債権	17,684	17,929	244
合計	18,685	18,967	281
不良債権比率	5.35%	5.47%	0.12%

## 「QUESTION」が開設5周年を迎えました!

多様な人々とアイデアが交わり、新たな価値創造に挑戦する場として歩みを進め、2025年11月に開設5周年を迎えた共創施設「QUESTION」。これを記念したイベント「VISIONs」を、同月5日・6日に開催しました。

イベントでは、これまでに生まれた数多くのコミュニティを一つにつなぎ、皆で地域の「これまで」「いま」「これから」を考え、未来への可能性を分かち合いました。

今後も「問い」からはじまる共創を通じて、地域の新たな挑戦と価値を育て、持続可能でゆたかなコミュニティの実現に取り組んでまいります。



わたしたちの

# この1年のできごと！

春	4月 1日	「2025年度入社式」を開催 49名が入社	 <p>守山支店新築 リニューアルオープン(4月)</p>		
	14日	「亀岡支店」建替えのため、仮店舗へ移転			
	14日	アプリ専用定期預金「てのひら定期」の取扱開始			
	20日	「循環フェス～古着の回収と再循環のお祭り～」を開催			
	21日	「守山支店」新築リニューアルオープン			
	5月 7日	特別金利定期預金「京信プラチナ定期預金」の取扱開始			
	19日	「西大津支店」建替えのため、仮店舗へ移転			
	21・22日	「6信金ものづくりオンライン商談会」を開催			
	31日	京都市動物園にて「ゾウのあちゃんがみたいゾウ」イベントを開催			
	6月 15日	「信用金庫の日」地域貢献活動「京信本店ロビーコンサート」を開催		 <p>本店ロビーコンサート(6月)</p>	
19日	「第44回 信用金庫 PRコンクール」で、当金庫のイメージポスター「オンライン相談サービス」が部門賞を受賞				
23日	京信フリーローン「京信LINEフリー」の取扱開始				
27日	「第103期通常総代会」を開催				
夏	7月 24日	「祇園祭(後祭)クラウドファンディング特別観覧会」を開催	 <p>「オンライン相談サービス」 イメージポスター(6月)</p>		
	29日	「京都カグラライズ卓球マッチ in 守山支店」を開催			
	8月 7日	「職場の参観日～オープンKyoshin 2025～」を開催			
	7日	久御山町および地域の事業者様と共同でオープンファクトリーイベント「FACT-LINK KUMIYAMA」を開催			
	9月 19日	6信用金庫コラボ企画「SOCIAL GOOD MEET UP」を開催			
	20日	「NICEなインドFES!」イベントを開催			
	秋	10月 1日		地域企業の海外進出支援の専担部署「京信World Link」を創設	 <p>バイヤーマッチング商談会(11月)</p>
		6日		米国ハワイ州「セントラル パシフィック バンク」とビジネス交流活性化のための基本合意書を締結	
		14日		株式会社XLOCALと提携し、複業プロ人材活用支援のプラットフォーム「チキズカン」の取扱開始	
		11月 4日		「石山支店」建替えのため、仮店舗へ移転	
4日		特別金利定期預金「京信ゴールド定期預金」の取扱開始(取扱期間:2027年3月31日まで)			
5・6日		QUESTION5周年記念イベント「VISIONs」を開催			
7日		イノベーションハブ拠点「共創HUB京都(仮称)」を着工			
12・13日		「第12回 バイヤーマッチング商談会」を開催			
25日		公益財団法人京都新聞社会福祉事業団に「歳末ふれあい募金」を寄付(累計総額1億318万円)			
12月 1日		特別金利定期預金「京信プラチナ定期預金2025W(ウィンター)」の取扱開始	 <p>歳末ふれあい募金(11月)</p>		
2日	店舗外ATMコーナー「地下鉄太秦天神川駅出張所」を新設				
12日	京都北都信用金庫と「FOOD COLLABO LABO 2025 IN KYOTO」を開催				
冬	1月 12日	「第33回 京信ニューイヤーコンサート」を開催		 <p>FOOD COLLABO LABO (12月)</p>	
	27日	西村証券株式会社と「新春特別株式講演会」を共同開催			
	2月 21日	「SOCIAL GOOD DAY 2026」を開催			
	24日	京信目的ローン「ライフセーブ」の取扱開始			
	24日	「京信デジタル相談会」および京都市コラボイベント「補助金セミナー＆相談会」を開催			
	3月 5日	株式会社京信ソーシャルキャピタルと西武しんぎんキャピタル株式会社が包括連携協定を締結			
	13日	「第13回 京信・地域の起業家アワード 優秀賞受賞者プレゼンテーション」を開催			
	13日	地域活性化事業「東海道五十七次を核とした広域連携型地域課題解決支援」が、令和7年度「地方創生に資する金融機関等の特格的な取組事例」として内閣府より受賞			
	17日	「認知症バリアフリー宣言」を公表			
	18日	スマートフォン決済アプリ「しんぎんPayB」の取扱開始	 <p>SOCIAL GOOD DAY(2月)</p>		
19日	株式会社ベター・プレイスと業務提携し、「福祉はぐくみ企業年金基金」を活用した事業者支援を開始				
24日	「健康経営優良法人2026 ホワイト500」に認定				

## 京都信用金庫の概要 (2026年3月31日現在)

本店所在地	京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地	TEL(075)211-2111
設立年月日	1923年(大正12年)9月27日	
総資産額	3兆1,307億円	会員数 127,148人
預金積金	2兆8,785億円	常勤役員数 1,551人
貸出金	1兆8,942億円	店舗数 95店舗
出資金	112億円	店舗外ATMコーナー数 103カ所



公式Webサイト



詳細はこちら



京信のいちおし  
ICHIOSHI  
京信の取組紹介



詳細はこちら



@kyotoshinkinbank



詳細はこちら



@kyotoshinkinbank



詳細はこちら